

RAC、ボンバルディア DHC-8-400 型機の導入を決定

2015 年 9 月 30 日
第 15046 号

琉球エアークommuter(RAC、本社 那覇市、社長 伊礼 恭)は、現行機の後継機材として、2015 年 12 月からボンバルディア DHC-8-400 型機カーゴ・コンビ仕様(*)を導入することを決定し、2016 年 4 月から定期路線に就航する予定です。

(*) 客室は 50 席仕様に統一すると共に、後方貨物室を従来機の約 2.5 倍以上に拡張した機材
(以下、Q400 カーゴ・コンビ)

現在、RAC では、ボンバルディア DHC-8-100 型 4 機およびボンバルディア DHC-8-300 型 1 機を運航しており、Q400カーゴ・コンビはその後継機として、国および沖縄県からの航空機等購入費補助金の活用を前提に、2017 年度末までに全 5 機の更新を行う予定です。

RAC は、Q400 カーゴ・コンビの導入によりこれまで以上に安全運航を堅持し、安定的な運航を提供するとともに、旅客、貨物双方の需要の増加に対応可能な機材を導入することで、観光、産業振興等、沖縄県圏域離島の発展に貢献する航空会社として、最高のサービスを提供してまいります。



【参考】DHC-8-400 型機 諸元（DHC-8-100 型機および DHC-8-300 型機との対比）

	DHC-8-100 型機 (現行機)	DHC-8-300 型機 (現行機)	DHC-8-400 型機 カーゴ・コンビ仕様
全長	22.3m	25.7m	32.8m
全幅	25.9m	27.4m	28.4m
全高	7.5m	7.5m	8.3m
巡航速度	465km/h	491km/h	667km/h
航続距離 (参考値)	1,889km	1,547km	2,367km
座席数	39 席	50 席	50 席
貨物室 (容積)	8.5 m ³	9.1 m ³	23.4 m ³
エンジン タイプ	PW120A PWC 社製	PW123 PWC 社製	PW150A PWC 社製
プロペラ タイプ	14SF-7 Hamilton 社製	14SF-23 Hamilton 社製	R408 Dowty 社製

以上